SONY

4-663-261-**01**(1)

CD-RW/DVD-ROM ドライブ

セットアップ説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

本機ご使用前に必ずお読みください。

PC Card Interface

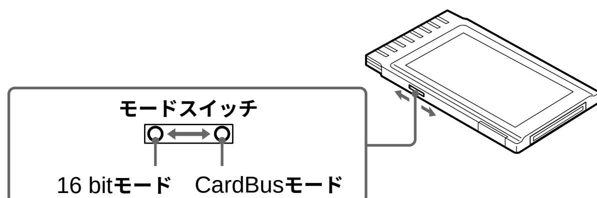
目次

Windows XPの場合

Windows XPの場合は、下記の手順でセットアップします。

PCカードを準備する

PCカードのモードスイッチがCardBusモードに設定されていることを確認します。
モードスイッチは、先が細くて硬いピンなどを使って切り替えてください。



CardBusモード

32ビットデータバスにより、データを高速に転送することができます。Windows XPプリインストールモデルのコンピューターは、ほとんどの場合CardBusモードに対応していますので、このモードで使用することをお勧めします。

16 bitモード

コンピューターがCardBusモードに対応していない場合は、このモードで使用します。なお、CardBusモードに対応しているコンピューターでも、16 bitモードで使用することができます。

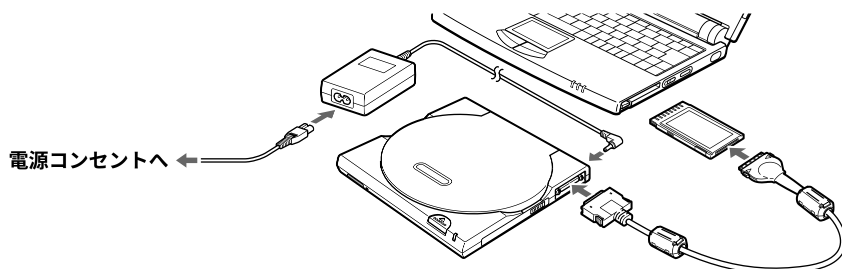
PCカードドライバーをインストールする

下記の手順で本ドライブをコンピューターに接続し、PCカードドライバーをインストールします。

ご注意

- Windowsには「コンピュータの管理者」のアカウントでログオンしてください。
- PCカードドライバーのインストールには、付属のフロッピーディスク、またはソフトウェアCD-ROMに収録されているセットアップファイルを使用します。セットアップファイルは、インターネットからダウンロードすることもできます。ご使用のコンピューターに使用可能なドライブがない場合などは、あらかじめダウンロードし、解凍しておいてください。
  http://www.sony.jp/CRX-download/

1 **本ドライブの電源スイッチがオフになっていることを確認し、下図のように、PCカード、インターフェースケーブル、ACアダプター、電源コードを接続する。**



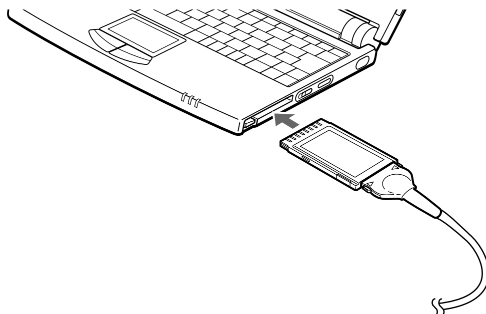
ご注意

PCカードは、まだカードスロットに挿入しないでください。

次のページにつづく

2 本ドライブの電源スイッチをON側にスライドする。

3 PCカードをコンピューターに挿入する。

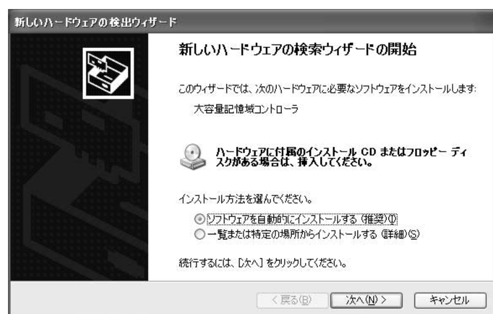


メモ

PCカードは、コンピューターの電源がオンでもオフでも挿入できます。

4 コンピューターの電源がオフになっている場合は、電源を入れる。

しばらくすると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。



メモ

- 「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されるまで、数10秒間かかることもあります。
- 画面例は、PCカードをCardBusモードに設定した場合です。PCカードを16 bitモードに設定した場合は、デバイス名として「IO_DATA CBIDE2_」が表示されます。

5 付属のフロッピーディスクを、フロッピーディスクドライブに入れる。

メモ

- CD-ROMドライブを使用してインストールする場合は、付属のソフトウェアCD-ROMを、本ドライブ以外の、コンピューターの内蔵または外付けCD-ROMドライブに入れてください。
- ソフトウェアCD-ROMをご使用の場合、自動的に「Launcher」画面が表示されたときは、[Exit] をクリックして画面を閉じてください。
- インターネット上からダウンロードしたセットアップファイルを使用する場合は、解凍後のファイル一式がハードディスクなどに保存されていることを確認してください。

6 [ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨)] を選択して [次へ] をクリックする。

「検索しています。お待ちください...」というメッセージが表示されたあと、「ハードウェアのインストール」ダイアログボックスが表示されます。



メモ

画面例は、PCカードをCardBusモードに設定した場合です。PCカードを16 bitモードに設定した場合は、デバイス名として「CBIED2 Series DuoATA Card (16Bit Mode)」が表示されます。

次のページにつづく

7 [続行] をクリックする。

PCカードドライバーのインストールが始まります。しばらくすると、「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されます。

メモ

- [続行] をクリックしてインストールを続けても、問題ありません。
- 「ファイルが必要」ダイアログボックスが表示された場合は、[参照] をクリックしてPCカードドライバーの保存場所を指定して [開く] をクリックし、[OK] をクリックしてください。



8 [完了] をクリックし、フロッピーディスクを取り出す。

ウィザードが閉じます。

9 [スタート] - [マイ コンピュータ] をクリックして「マイ コンピュータ」ウィンドウを表示させ、(CD-ROMドライブのアイコン) が追加されていることを確認する。

 が追加されていれば、セットアップは正しく行われています。
 が追加されていない場合は、このあとの「ドライブがコンピューターに認識されない場合には」をご覧ください。

メモ

“ メモリースティック ”スロット搭載ドライブの場合は、 のほかに (リムーバブルディスクのアイコン) も追加されます。

このあとは

セットアップが完了したら、付属のソフトウェアCD-ROMを使用してライターソフトウェアやDVDビデオ再生ソフトウェアをインストールしてください。ソフトウェアの操作方法については、各ソフトウェアのヘルプや電子マニュアルをご覧ください。

ドライブがコンピューターに認識されない場合には

本ドライブがコンピューターに認識されない場合は、次のように対処してください。

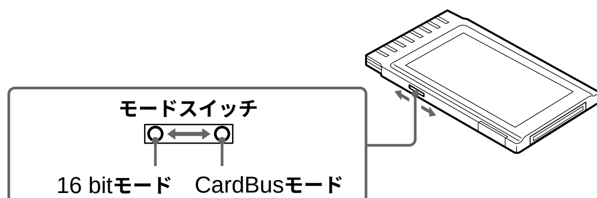
- PCカードをコンピューターからいったん抜いてコンピューターを再起動したあと、PCカードを挿入してみてください。
- 下記の点を確認してください。問題があった場合は、PCカードをいったん抜き、「PCカードドライバーをインストールする」（5ページ）の手順1〜3に従って接続し直してください。
  – 本ドライブの電源が入っていますか。
  – PCカード、本ドライブ、コンピューターは、正しく接続されていますか。
  – 本ドライブとコンピューターの電源を正しい順序で入れましたか。
  – PCカードのモードスイッチは正しく設定されていますか。
- PCカードスロットへの電源が供給されていない可能性があります。コンピューターのセットアップやパワーセーブ機能の設定を確認してください。また、コンピューターのオートパワーダウン機能などは動作しないように設定してください。詳しくは、ご使用のコンピューターの取扱説明書をご覧ください。
- PCカードドライバーのインストールが正常に終了していない可能性があります。「PCカードドライバーをアンインストールするには」-「Windows XPの場合」（24ページ）の手順に従ってPCカードドライバーを削除したあと、セットアップし直してください。

Windows 2000の場合

Windows 2000の場合は、下記の手順でセットアップします。

PCカードを準備する

PCカードのモードスイッチがCardBusモードに設定されていることを確認します。
モードスイッチは、先が細くて硬いピンなどを使って切り替えてください。



CardBusモード
32ビットデータバスにより、データを高速に転送することができます。Windows 2000プリインストールモデルのコンピューターは、ほとんどの場合CardBusモードに対応していますので、このモードで使用することをお勧めします。

16 bitモード
コンピューターがCardBusモードに対応していない場合は、このモードで使用します。なお、CardBusモードに対応しているコンピューターでも、16 bitモードで使用することができます。

PCカードドライバーをインストールする

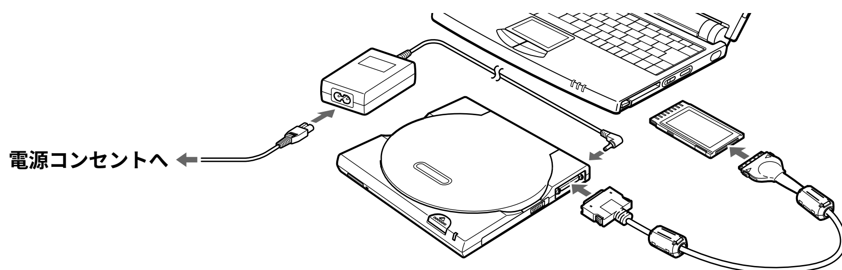
下記の手順で本ドライブをコンピューターに接続し、PCカードドライバーをインストールします。

ご注意

- Windowsには、管理者またはAdministratorグループのメンバーとしてログオンしてください。
- PCカードドライバーのインストールには、付属のフロッピーディスク、またはソフトウェアCD-ROMに収録されているセットアップファイルを使用します。セットアップファイルは、インターネットからダウンロードすることもできます。ご使用のコンピューターに使用可能なドライブがない場合などは、あらかじめダウンロードし、解凍しておいてください。

  http://www.sony.jp/CRX-download/

1 本ドライブの電源スイッチがオフになっていることを確認し、下図のように、PCカード、インターフェースケーブル、ACアダプター、電源コードを接続する。



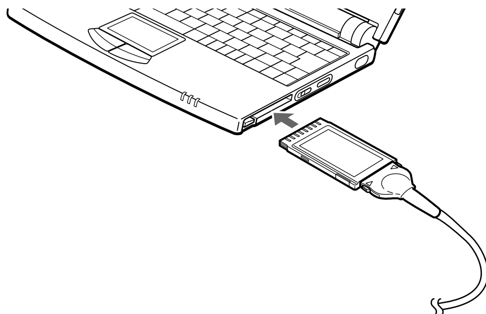
ご注意

PCカードは、まだカードスロットに挿入しないでください。

次のページにつづく

2 本ドライブの電源スイッチをON側にスライドする。

3 PCカードをコンピューターに挿入する。

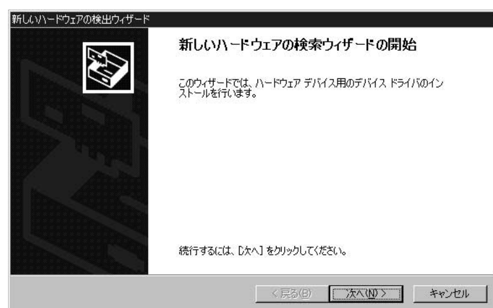


メモ

PCカードは、コンピューターの電源がオンでもオフでも挿入できます。

4 コンピューターの電源がオフになっている場合は、電源を入れる。

「新しいハードウェアが見つかりました」というメッセージが表示されたあと、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。

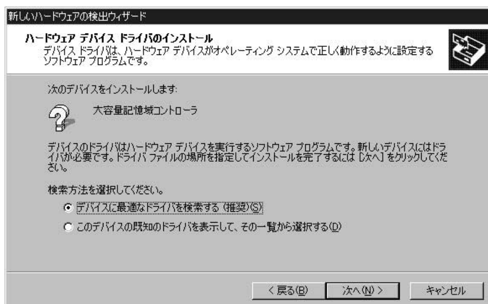


5 付属のフロッピーディスクを、フロッピーディスクドライブに入れる。

メモ

- CD-ROMドライブを使用してインストールする場合は、付属のソフトウェアCD-ROMを、本ドライブ以外の、コンピューターの内蔵または外付けCD-ROMドライブに入れてください。
- ソフトウェアCD-ROMをご使用の場合、自動的に「Launcher」画面が表示されたときは、[Exit] をクリックして画面を閉じてください。
- インターネット上からダウンロードしたセットアップファイルを使用する場合は、解凍後のファイル一式がハードディスクなどに保存されていることを確認してください。

6 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面で [次へ] をクリックし、表示された画面で [デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）] を選択する。

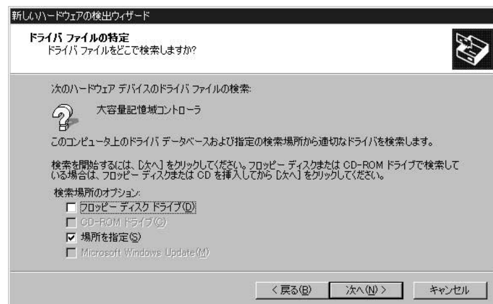


メモ

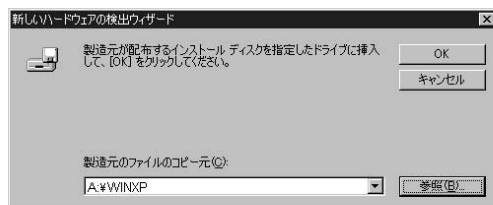
画面例は、PCカードをCardBusモードに設定した場合です。PCカードを16 bitモードに設定した場合は、デバイス名として「IO_DATA CBIDE2_」が表示されます。

次のページにつづく

7 **［次へ］をクリックし、表示された画面で［場所を指定］チェックボックスをオンにし、それ以外のチェックボックスはすべてオフにする。**



8 **［次へ］をクリックし、表示された画面で「A:¥WINXP」（Aはフロッピーディスクドライブのドライブ名）と入力する。**

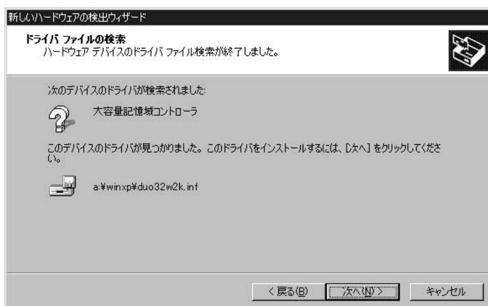


メモ

- ソフトウェアCD-ROMを使用する場合は［参照］ボタンをクリックし、表示されるダイアログボックスでドライバーの場所を選択してください。
「E:¥english¥pccard」（EはCD-ROMドライブのドライブ名）にある「WIN2000」または「WINXP」フォルダを選択します。
- インターネット上からダウンロードしたセットアップファイルを使用する場合は、解凍後に作成された「WINXP」フォルダの場所と名前を入力してください。

9 [OK] をクリックする。

画面が次のように変わります。

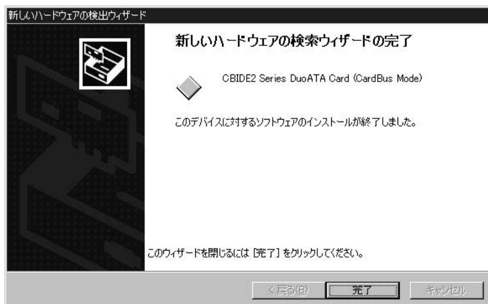


メモ

- 画面例は、PCカードをCardBusモードに設定し、フロッピーディスクを使用してインストールしている場合です。
- PCカードを16 bitモードに設定した場合は、デバイス名として「IO_DATA CBIDE2_」または「CBIED2 Series DuoATA Card (16Bit Mode)」が表示され、ドライバー名として「duo16w2k.inf」が表示されます。

10 [次へ] をクリックし、「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージが表示されたら [はい] をクリックする。

インストールが始まります。しばらくすると、次の画面が表示されます。



11 [完了] をクリックし、フロッピーディスクを取り出す。

メモ

「コンピュータを再起動しますか？」というメッセージが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。コンピューターが再起動されます。

次のページにつづく

12 **[マイ コンピュータ] をダブルクリックし、「マイ コンピュータ」ウィンドウを表示させ、** (CD-ROM**ドライブのアイコン) が追加されていることを確認する。**

が追加されていれば、セットアップは正しく行われています。
が追加されていない場合は、このあとの「ドライブがコンピューターに認識されない場合には」をご覧ください。

メモ

" メモリースティック "スロット搭載ドライブの場合は、 のほかに (リムーバブルディスクのアイコン) も追加されます。

このあとは

セットアップが完了したら、付属のソフトウェアCD-ROMを使用してライターソフトウェアやDVDビデオ再生ソフトウェアをインストールしてください。ソフトウェアの操作方法については、各ソフトウェアのヘルプや電子マニュアルをご覧ください。

ドライブがコンピューターに認識されない場合には

本ドライブがコンピューターに認識されない場合は、次のように対処してください。

- PCカードをコンピューターからいったん抜いてコンピューターを再起動したあと、PCカードを挿入してみてください。
- 下記の点を確認してください。問題があった場合は、PCカードをいったん抜き、「PCカードドライバーをインストールする」(11ページ) の手順1〜3に従って接続し直してください。
  – 本ドライブの電源が入っていますか。
  – PCカード、本ドライブ、コンピューターは、正しく接続されていますか。
  – 本ドライブとコンピューターの電源を正しい順序で入れましたか。
  – PCカードのモードスイッチは正しく設定されていますか。
- PCカードスロットへの電源が供給されていない可能性があります。コンピューターのセットアップやパワーセーブ機能の設定を確認してください。また、コンピューターのオートパワーダウン機能などは動作しないように設定してください。詳しくは、ご使用のコンピューターの取扱説明書をご覧ください。
- PCカードドライバーのインストールが正常に終了していない可能性があります。「PCカードドライバーをアンインストールするには」-「Windows 2000の場合」(26ページ) の手順に従ってPCカードドライバーを削除したあと、セットアップし直してください。

Windows Me、Windows 98 SEの場合

Windows Me（Millennium Edition）、またはWindows 98 SE（Second Edition）の場合は、下記の手順でセットアップします。

PCカードドライバーをインストールする

重要

PCカードは、まだカードスロットに挿入しないでください。

1 付属のフロッピーディスクを、フロッピーディスクドライブに入れる。

メモ

- CD-ROMドライブを使用してインストールする場合は、付属のソフトウェアCD-ROMを、本ドライブ以外の、コンピューターの内蔵または外付けCD-ROMドライブに入れてください。
- ご使用のコンピューターに使用可能なドライブがない場合は、インターネットからセットアップファイル一式をダウンロードすることもできます。
  http://www.sony.jp/CRX-download/

2 フロッピーディスク内の （DDSETUP.EXE）をダブルクリックする。

「デバイスドライバセットアップ」ダイアログボックスが表示されます。



メモ

- ソフトウェアCD-ROMをご使用の場合、自動的に「Launcher」画面が表示されたときは、［Exit］をクリックして画面を閉じてください。そのあと、（CD-ROMドライブ）を右クリックして表示されるメニューから［開く］を選択すると、ソフトウェアCD-ROMの内容が表示されます。
- ソフトウェアCD-ROMの場合、（DDSETUP.EXE）は下記のフォルダ内にあります。
  ¥english¥pccard

3 ［インストール］を選択し、［OK］をクリックする。

PCカードドライバーの一覧が表示されます。



4 ［CBIDE2 CardBus Mode］を選択する。

16 bitモードの場合は、［CBIDE2 16Bit Mode］を選択します。

メモ

CardBusモード

32ビットデータバスにより、データを高速に転送することができます。Windows Me、Windows 98 SEプリインストールモデルのコンピューターは、ほとんどの 場合CardBusモードに対応していますので、このモードで使用することをお勧めします。

16 bitモード

コンピューターがCardBusモードに対応していない場合は、このモードで使用します。なお、CardBusモードに対応しているコンピューターでも、16 bitモードで使用することができます。

5 ［OK］をクリックする。

インストールが始まります。しばらくすると次のメッセージが表示されます。

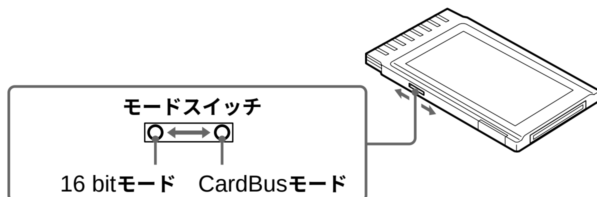


6 ［OK］をクリックし、フロッピーディスクを取り出す。

これでPCカードドライバーのインストールは終了です。

PCカードを準備する

PCカードのモードスイッチがCardBusモードに設定されていることを確認します。
モードスイッチは、先が細くて硬いピンなどを使って切り替えてください。



CardBusモード

32ビットデータバスにより、データを高速に転送することができます。Windows Me、Windows 98 SEプリインストールモデルのコンピューターは、ほとんどの場合CardBusモードに対応していますので、このモードで使用することをお勧めします。

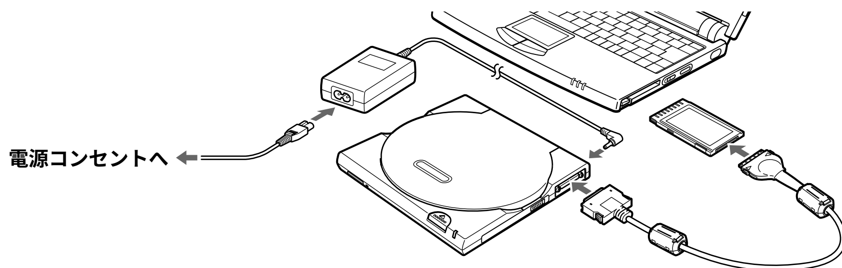
16 bitモード

コンピューターがCardBusモードに対応していない場合は、このモードで使用します。なお、CardBusモードに対応しているコンピューターでも、16 bitモードで使用することができます。

接続する

本ドライブの電源を入れ、コンピューターに接続します。

1 **本ドライブの電源スイッチがオフになっていることを確認し、下図のように、PCカード、インターフェースケーブル、ACアダプター、電源コードを接続する。**

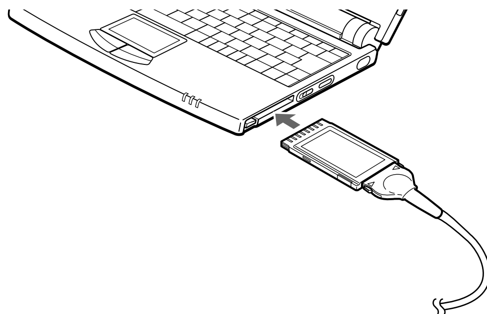


ご注意

PCカードは、まだカードスロットに挿入しないでください。

2 **本ドライブの電源スイッチをON側にスライドする。**

3 **PCカードをコンピューターに挿入する。**



メモ

PCカードは、コンピューターの電源がオンでもオフでも挿入できます。

4 **コンピューターの電源がオフになっている場合は、電源を入れる。**

本ドライブが接続されていることがコンピューターに認識されます。

セットアップを確認する

本ドライブのセットアップが正しく行われているかどうかを確認します。

1 **［マイ コンピュータ］をダブルクリックする。**

「マイ コンピュータ」ウィンドウが表示されます。

2 **「マイ コンピュータ」ウィンドウに（CD-ROMドライブのアイコン）が追加されていることを確認する。**

が追加されていれば、セットアップは正しく行われています。

が追加されていない場合は、このあとの「ドライブがコンピューターに認識されない場合には」をご覧ください。

メモ

“メモリースティック”スロット搭載ドライブの場合は、のほかに（リムーバブルディスクのアイコン）も追加されます。

このあとは

セットアップが完了したら、付属のソフトウェアCD-ROMを使用してライターソフトウェアやDVDビデオ再生ソフトウェアをインストールしてください。ソフトウェアの操作方法については、各ソフトウェアのヘルプや電子マニュアルをご覧ください。

ドライブがコンピューターに認識されない場合には

本ドライブがコンピューターに認識されない場合は、次のように対処してください。

- PCカードをコンピューターからいったん抜いてコンピューターを再起動したあと、PCカードを挿入してみてください。
- 下記の点を確認してください。問題があった場合は、PCカードをいったん抜き、「接続する」（21ページ）の手順に従って接続し直してください。
  - 本ドライブの電源が入っていますか。
  - PCカード、本ドライブ、コンピューターは、正しく接続されていますか。
  - 本ドライブとコンピューターの電源を正しい順序で入れましたか。
  - PCカードのモードスイッチは正しく設定されていますか。
- PCカードスロットへの電源が供給されていない可能性があります。コンピューターのセットアップやパワーセーブ機能の設定を確認してください。また、コンピューターのオートパワーダウン機能などは動作しないように設定してください。詳しくは、ご使用のコンピューターの取扱説明書をご覧ください。
- PCカードドライバーのインストールが正常に終了していない可能性があります。「PCカードドライバーをアンインストールするには」-「Windows Me、Windows 98 SEの場合」（27ページ）の手順に従ってPCカードドライバーを削除したあと、セットアップし直してください。

PCカードドライバーをアンインストールするには

Windows XPの場合

1 **本ドライブの電源を入れ、コンピューターに接続する。**

ご注意

Windowsには「コンピュータの管理者」のアカウントでログオンしてください。

2 **[スタート] ボタンをクリックし、[コントロール パネル] – [パフォーマンスとメンテナンス] – [システム] をクリックする。**

「システムのプロパティ」が表示されます。

3 **[ハードウェア] タブをクリックし、[デバイス マネージャ] ボタンをクリックする。**

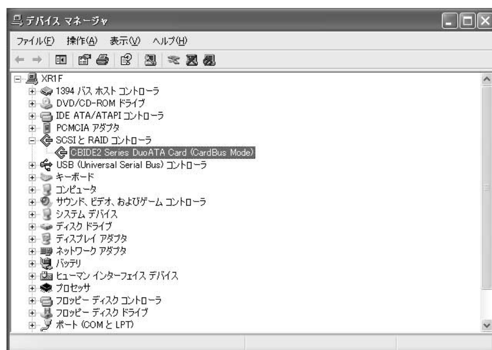
「デバイス マネージャ」ウィンドウが表示されます。

4 **[SCSIとRAIDコントローラ] をダブルクリックする。**

「CBIDE2 Series DuoATA Card (CardBus Mode)」が表示されます。

メモ

PCカードを16 bitモードに設定した場合は、「CBIED2 Series DuoATA Card (16Bit Mode)」が表示されます。



5 [CBIDE2 Series DuoATA Card (CardBus Mode)]の表示上で右クリックし、[プロパティ] を選択する。

「CBIDE2 Series DuoATA Card (CardBus Mode)のプロパティ」が表示されます。

メモ

PCカードを16 bitモードに設定した場合は、「CBIED2 Series DuoATA Card (16Bit Mode)」の表示上で右クリックし、[プロパティ] を選択してください。「CBIED2 Series DuoATA Card (16Bit Mode)のプロパティ」が表示されます。



6 [ドライバ] タブをクリックし、[削除] ボタンをクリックする。

「デバイスの削除の確認」ダイアログボックスが表示されます。



次のページにつづく

7 **[OK] をクリックする。**

ダイアログボックスが閉じ、PCカードドライバーがアンインストールされます。

これで、PCカードドライバーのアンインストールは完了です。

Windows 2000の場合

ご注意

Windowsには、管理者またはAdministratorグループのメンバーとしてログオンしてください。

本ドライブをコンピューターに接続し、「コントロールパネル」ウィンドウで［ハードウェアの追加と削除］をダブルクリックし、表示される「ハードウェアの追加と削除ウィザード」の指示に従って操作します。
「このコンピューターにインストールされているデバイス」画面が表示されたら、「CBIDE2 Series DuoATA Card (CardBus Mode) 」デバイスを選択してください（PCカードを16 bitモードに設定した場合は、「CBIDE2 Series DuoATACard (16Bit Mode) 」デバイスを選択して削除してください）。

メモ

- 「コントロールパネル」ウィンドウを表示させるには、［スタート］ボタンをクリックして［設定］にマウスカーソルを合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。
- 「ハードウェアに関する作業の選択」画面では、［デバイスの削除/取り外し］を選択します。
- 「削除操作の選択」画面では、［デバイスの削除］を選択します。

Windows Me、Windows 98 SEの場合

PCカードをPCカードスロットから取り外したあと、付属のフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、フロッピーディスク内の（DDSETUP.EXE）をダブルクリックします。「デバイスドライバセットアップ」ダイアログボックスが表示されたら、［アンインストール］を選択して画面の指示に従って操作してください。Windowsを再起動するかどうか確認するメッセージが表示されたら、フロッピーディスクを取り出して、［はい］をクリックしてください。

メモ

- PCカードの取り外しは、「取扱説明書」の「PCカードを取り外す」の手順に従って行ってください。
- （DDSETUP.EXE）は、付属のソフトウェアCD-ROMの下記のフォルダにも収録されています。
  ¥english¥pccard
- （DDSETUP.EXE）は、インターネットからダウンロードすることもできます。
  http://www.sony.jp/CRX-download/

システムリカバリについて
（Windows 98 SEの再インストール）

CD-ROMドライブが内蔵されていないコンピューターの場合、本ドライブとシステムリカバリ用CD-ROMディスクを使用したシステムのリカバリは、次のように行います。

- 本ドライブのPCカードドライバーが組み込まれている起動用フロッピーディスクを作成する。
- 本ドライブにシステムリカバリCD-ROMディスクをセットし、作成した起動用フロッピーディスクでコンピューターを起動してリカバリの操作を行う。

ご注意

Windows XP、Windows 2000、Windows Meプリインストールモデルのコンピューターの場合は、本ドライブを使用してWindowsの再インストールを行うことはできません。また、本ドライブを使用してシステムリカバリができないコンピューターもあります。詳しい情報については、インターネット上のユーザーサポートホームページをご覧ください（ユーザーサポートホームページのアドレスは、「取扱説明書」の「製品サポートのご案内」に記載しています）。

重要

CD-ROMドライブが内蔵されていないコンピューターをお使いの場合、本ドライブをコンピューターに認識させることのできる起動用フロッピーディスクを作成しておかないと、Windowsが起動できなくなったときにリカバリすることができません。コンピューターが正常に動作しているときに起動用フロッピーディスクを作成することをお勧めします。

起動用フロッピーディスクを作成する

起動用フロッピーディスクを作成するには、次の2つの方法があります。

- 本ドライブに付属のソフトウェアCD-ROMに収録されているユーティリティ「Stuputil.exe」を使用する（「Stuputil.exe」は、本ドライブのPCカードドライバーが組み込まれた起動用フロッピーディスクを作成することができるユーティリティです。操作方法は、「ユーティリティが対応しているコンピューターの場合」をご覧ください）。
- お使いのコンピューターに応じた起動用フロッピーディスクを作成し、本ドライブがコンピューターに認識されるように変更を加える（操作方法は、「ユーティリティが対応していないコンピューターの場合」をご覧ください）。

メモ

付属のユーティリティ「Stuputil.exe」は、ソニー製ノートパソコン「VAIOノート」シリーズの一部機種、および他社製の一部のノートパソコンに対応しています。
「Stuputil.exe」が対応しているコンピューターの機種名の一覧、およびシステムリカバリに関する詳しい情報については、インターネット上のユーザーサポートホームページをご覧ください（ユーザーサポートホームページのアドレスは、「取扱説明書」の「製品サポートのご案内」に記載しています）。

ユーティリティが対応しているコンピューターの場合

ここでは、付属のユーティリティ「Stuputil.exe」を使って起動用フロッピーディスクを作成する方法を説明します。

1 付属のソフトウェアCD-ROMを、CD-ROMドライブに入れる。

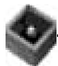
CD-ROMドライブは、本ドライブ、コンピューターの内蔵または外付けドライブのいずれでもかまいません。

次のページにつづく

2 **［マイコンピュータ］-（CD-ROMドライブ）-「japanese」フォルダ -「pccard」フォルダの順に開き、「Stuputil.exe」をダブルクリックする。**

メモ

ソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブに入れたあと、自動的に「Launcher」画面が表示された場合は、［Exit］をクリックして画面を閉じてください。そのあと、を右クリックして表示されるメニューから［開く］をクリックすると、ソフトウェアCD-ROMの内容が表示されます。



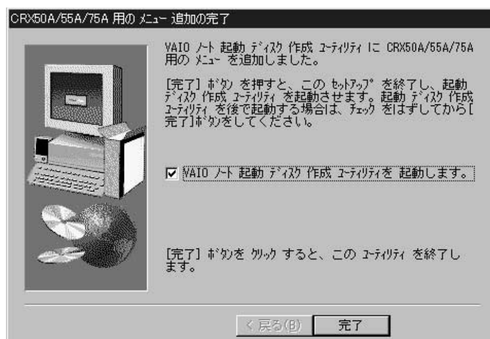
「ようこそ」ダイアログボックスが表示されます。



3 **［次へ］をクリックし、表示された「PCの選択」ダイアログボックスでご使用のコンピューターを選択する。**

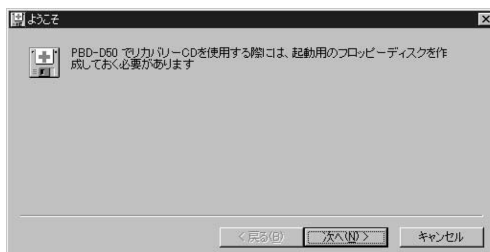


4 [次へ] をクリックし、表示されたダイアログボックスで、[VAIOノート起動ディスク作成ユーティリティを起動します。] チェックボックスがオンになっていることを確認する。

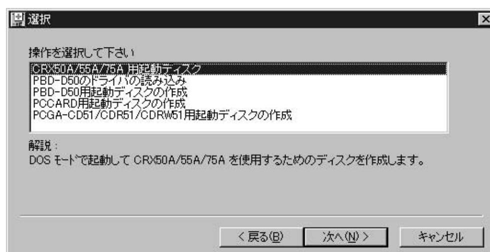


5 [完了] をクリックする。

「ようこそ」ダイアログボックスが表示されます。



6 [次へ] をクリックし、表示された「選択」ダイアログボックスで「CRX50A/55A/75A用起動ディスク」を選択する。



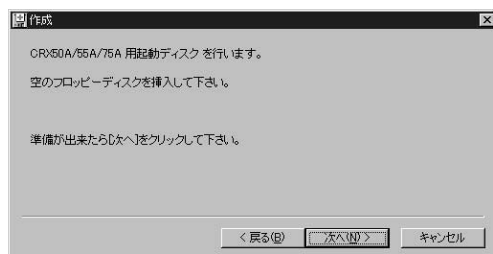
メモ

本ドライブをご使用の場合も、「CRX50A/55A/75A用起動ディスク」を選択します。

次のページにつづく

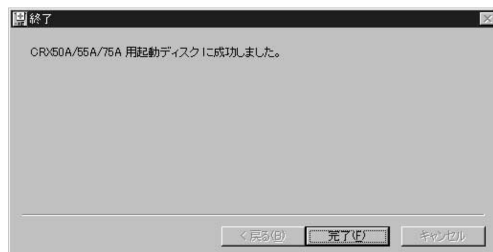
7 ［次へ］をクリックする。

「作成」ダイアログボックスが表示されます。



8 CD-ROMドライブからソフトウェアCD-ROMを取り出し、空のフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入して、［次へ］をクリックする。

起動用フロッピーディスクの作成が開始されます。数分後、起動用フロッピーディスクが作成され、「終了」ダイアログボックスが表示されます。



9 ［完了］をクリックする。

ユーティリティが対応していないコンピューターの場合

ここでは、付属のユーティリティが対応していないコンピューターで、本ドライブのPCカードドライバーが組み込まれた起動用フロッピーディスクを作成する方法を説明します。

1 **使用しているコンピューターの起動用フロッピーディスクを作成する。**
詳しくは、コンピューターの取扱説明書をご覧ください。

2 **作成した起動用フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、起動用フロッピーディスクの中の「config.sys」ファイルを、テキストエディタ（「メモ帳」など）で開く。**

3 **「config.sys」ファイルの先頭に次の2行を挿入し、上書き保存する。**

```
DEVICE=¥DUOATA16.SYS
DEVICE=¥DUOATACD.SYS /D:CDROM001
```

4 **起動用フロッピーディスクの中の「autoexec.bat」ファイルを、テキストエディタで開く。**

5 **「autoexec.bat」ファイルの先頭に次の1行を追加し、上書き保存する。**

```
MSCDEX /D:CDROM001 /L:G
```

重要

上記のように入力すると、本ドライブが［G:］ドライブとして設定されます。コンピューターの［G:］ドライブが、すでにハードディスクやその他の周辺機器に割り当てられている場合は、「G」をほかの文字にして入力してください。なお、一般的なノートパソコンでは、「A」から「F」までは何らかの機器に割り当てられていることが多いので、「A」から「F」以外の文字に変更することをお勧めします。

6 **本ドライブに付属しているソフトウェアCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入し、ソフトウェアCD-ROMの¥english¥pccard¥Dosにある次の2つのファイルを、起動用フロッピーディスクのルートディレクトリにコピーする。**

```
Duoatacd.sys
Duoata16.sys
```

次のページにつづく

システムをリカバリする

作成した起動用フロッピーディスクを使って、コンピューターのシステムをリカバリします。

1 **コンピューターの電源を切ってから、本ドライブをコンピューターに接続する。**

重要

PCカードのモードスイッチを16 bitモードに設定してから、PCカードをコンピューターに挿入してください。

2 **コンピューターに付属されているリカバリ（Windows再インストール）用のCD-ROMディスクを本ドライブにセットする。**

3 **作成しておいた起動用フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、コンピューターを再起動する。**

コンピューターがDOSモードで起動します。

4 **コンピューターが起動したら、システムリカバリのプログラムを実行する。**

システムリカバリのプログラムを実行する方法は、ご使用のコンピューターにより異なります。詳しくは、コンピューターの取扱説明書をご覧ください。

重要

システムリカバリを行ったあとで本ドライブを使用するためには、コンピューターにPCカードドライバーを再度インストールする必要があります。

ご注意

PCカードのモードスイッチは、システムリカバリのときに16 bitモードに設定されています。CardBusモードで本ドライブを使用する場合は、PCカードのモードスイッチをCardBusモードにしてください。

本ドライブの使いかたに関するご相談、本体や付属ソフトウェアに関する技術的なご質問、故障に関するお問い合わせなどは、「取扱説明書」の「製品サポートのご案内」をご覧になった上で、以下にご連絡ください。

ソニーストレージコール

TEL: 0475-58-0931

受付時間
月～金（祭日を除く）
10:00から18:00

http://www.sony.co.jp/

この説明書は再生紙を使用しています。

Printed in Malaysia

